



卑弥呼<9892>、投資会社リサ・パートナーズのTOBに応じ傘下へ



卑弥呼は、NECキャピタルソリューションの子会社で投資会社のリサ・パートナーズ（東京都港区）グループが実施するTOB（株式公開買い付け）に応じ、リサ・パートナーズの完全子会社となると発表した。すでに創業家一族が合計79.78%の株式売却に応じている。卑弥呼は上場廃止となる。

卑弥呼は1976年設立で、「卑弥呼」のブランドで婦人靴を販売するが、人口減少やスニーカーブームの影響で婦人靴市場が縮小し業績が低迷。そのため経営体制の抜本的改革が必要と判断し、戦略パートナーを探していた。リサ・パートナーズは、卑弥呼の人材やノウハウを軸に経営支援し再建を図る。

買付価格は1株あたり2059円で、前日終値に対し126.26%のプレミアムを加えた。

買付予定数は727万4875株（下限は580万4060株で上限は設定されていない）。買付代金は149億円。

買付期間は2016年3月22日から5月24日まで。決済の開始日は2016年5月31日。